

## 特別企画

# 在籍型出向を活用して 従業員の雇用を守りませんか

### (前編)



新型コロナウイルス感染症の流行の影響で、一時的に「雇用過剰になっている企業」と「人手不足が生じている企業」があります。そうした企業の雇用を支える「在籍型出向支援」について取り上げます。

公益財団法人  
産業雇用安定センター 業務部長  
**金田 弘幸**さん



### 労働者と企業を守る ウインウインの働き方

「在籍型出向」は、労働者が出向元の企業との雇用関係を維持したまま外部の企業に出向するというものです。出向元企業と出向先企業との出向契約によって、労働者は出向先企業と新たな雇用契約を結び、一定期間継続して勤務することになります。

新型コロナウイルス感染症の流行が続くなかで「在籍型出向」が注目されています。

感染症の流行・緊急事態宣言の発令などの影響により雇用過剰になり、雇用調整を行わなければならないようになった企業が多くあります。そうした企業が労働者を解雇するので

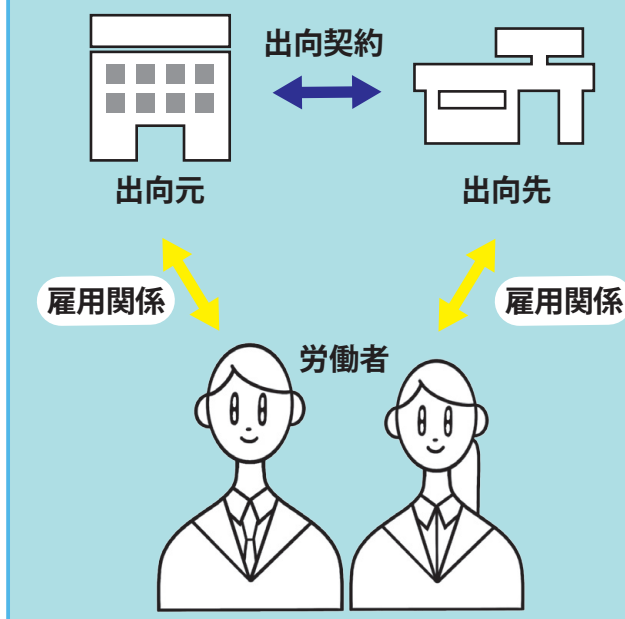
はなく、自社の経済活動が回復するまで、一時的に人材不足の外部の企業に行ってもらふことで雇用を継続できるという仕組みであることがその理由です。

送り出した企業にとっては雇用が維持できるだけでなく、需要が回復したときに再び自社で働いてもらえるので、これまでに蓄積した知識や技術を確保したまま送り出された労働者も勤務先

は違っても雇用は続くので、経済的な面への懸念が払拭できます。

また、受け入れ企業も人手不足時に、社会人としての基礎スキルを持った人材を確保できるという良さがあります。産業雇用安定センターでは、雇用過剰となった企業と人手不足等の企業との間の、双方の企業に対して出向のマッチングを無料で行います。従業員の雇用を守るために、ぜひご利用ください。

### 在籍型出向とは？



イラスト/坂本 凜

## 在籍型出向の企業事例をみよう

どのような企業が在籍型出向を活用しているのでしょうか。事例を見てみましょう。

### 出向元

#### 航空関連サービス業 (グランドハンドリング関連)

特殊な技術と経験のある  
社員の雇用を維持しておきたい

新型コロナウイルス感染症が国内外で流行したことにより、旅客取り扱いが大幅に減少しました。それに伴い、空港での受付、案内、手荷物の搬送・積載などのグランドハンドリング業務の雇用が過剰に。特殊な技術と経験が必要な業務のため、感染症が収束し、旅客需要が回復するまでの間、社員の雇用維持を図りたいことから在籍型出向を活用しました。

### 事例1

121人を  
1年間出向

### 出向先

#### 輸送用機械器具製造業 (自動車関連)

需要の高まりで  
多くの人員が一時的に必要に

特定の車種の需要が堅調で、一部の海外需要が期待できる状況にありました。そうした需要に迅速に対応するため、製造ラインの作業員など、多くの人員を一時的に採用する必要があり、在籍型出向を活用。これまで想定していなかった業種からであったものの、出向で受け入れ、必要な人員を確保することができました。

### 出向元

#### 旅行代理店

感染症の影響で、観光客を対象とした旅行企画・営業の業務が止まってしまいました。雇用は維持しておきたいため、在籍型出向を活用することに。

### 事例2

1人を  
1年間出向

### 出向先

#### 保育園

給食の調理補助者が育児休業を取得することになりました。そこで、休業期間の1年間だけの有期雇用で人材が必要となり、出向を受け入れることに。

### 出向元

#### リゾートホテル

感染症の流行で宿泊客が大幅に減少しました。これを機に、レストラン部門の調理人を新たな分野での技術習得などを目的に出向させることになりました。

### 事例3

2人を  
6カ月間出向

### 出向先

#### レストラン

食肉加工の直営レストランで正社員の募集をしていました。同じ地域の企業の役に立ちたいという思いから、募集から出向受け入れに切り替えました。

### 出向元

#### 業務用酒類販売

緊急事態宣言の発令で、居酒屋やレストランからの受注が大幅に減少。配送を担当する従業員の雇用が過剰になり、雇用を維持するために出向を活用しました。

### 事例4

4人を  
6カ月間出向

### 出向先

#### 生活協同組合

家庭からの食材や日用品の注文が増え、多忙を極めている状況でした。配送ドライバーや物流センター要員が確保できずいたため、出向を受け入れることに。

### 出向元

#### 観光バス会社

訪日外国人旅行客がゼロとなり、観光バスが運行できない状況に。感染症の収束後、新たに運転手を確保するのは困難であるため、出向を活用しました。

### 事例5

2人を  
5カ月間出向

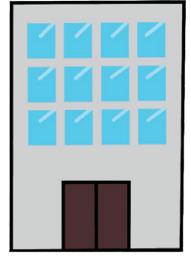
### 出向先

#### 精密部品運送会社

精密部品を専門に輸送しており、慢性的に運転手が不足。観光バスの運転手であれば、輸送に求められる丁寧で繊細な運転が期待できるために受け入れられました。

特別企画

## 在籍型出向を活用して 従業員の雇用を守りませんか (前編)



企業、労働者の双方にメリットがあります

### 在籍型出向のメリット！

#### 出向する労働者

- 出向元での雇用が維持され、出向期間が終われば元の会社に戻ることができる
- これまでと異なる経験が積み、職業能力の向上につながる
- これまでどおりの収入を確保できる

#### 受け入れる企業の労働者

- 人手不足の解消により、業務における負担などを軽減できる
- 日常業務への刺激が与えられ、その見直し・改善につながる

#### 送り出す企業

- 企業活動の再開・拡大時に必要な技術・ノウハウを失わずに済む
- 新たな知識・経験を得た労働者が戻ってくる
- 企業活動が停滞している間の人件費の負担が軽くなる

#### 受け入れる企業

- 社会人としての基礎スキルを持った人材を確保できる
- 新卒採用と比べて人材育成の負担が小さい
- 既存の社員への刺激になり、職場が活性化する

※在籍型出向は、労働者の個別的な同意または就業規則等の社内規定に基づき行う必要があります。

※そして、在籍型出向をするにあたっては、出向の必要性や出向期間中の労働条件等について、出向先企業や労働者とよく話し合ったうえで、明確にしておくことが重要です。

### どこに相談すればいいの？



厚生労働省のホームページでも紹介しています。

厚生労働省HP > 政策について > 分野別の政策一覧 > 雇用・労働 > 雇用  
> 事業主の方へ ~従業員を雇う場合のルールと支援策~ > 在籍型出向支援



#### 公益財団法人 産業雇用安定センター

- 産業雇用安定センターは、企業間の出向や移籍を支援することにより「失業なき労働移動」を実現するため、1987年に国と事業主団体等が協力して設立された公益財団法人です。
- 設立以来、22万件以上の出向・移籍の成立実績があります。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に雇用過剰となった企業が労働者の雇用を守るために、人手不足等の企業との間で在籍型出向を活用しようとする場合に、双方の企業の皆さんに対して出向のマッチングを無料で行います。
- 全国47都道府県にセンターの事務所があり、企業の皆さんからの相談に応じています。

